



2020年8月11日

各 位

上場会社名 瀧上工業株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 瀧上品義  
 コード番号 5918  
 上場取引所 東証・名証（第2部）  
 問合せ先責任者 執行役員管理本部長 岩田 亮  
 （電話番号 0569-89-2101）

### 特別利益及び特別損失の計上、2021年3月期業績予想及び配当予想に関するお知らせ

当社は、2020年5月15日に公表いたしました「2020年3月期決算短信〔日本基準〕（連結）」において、未定としておりました2021年3月期（2020年4月1日～2021年3月31日）の第2四半期及び通期業績予想について、お知らせいたします。

また、上記の業績予想において、特別利益及び特別損失の計上を予定しておりますので、配当予想と併せて、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 特別利益及び特別損失の計上について

当社は、愛知県半田市の当社本社工場の敷地の一部が、JR武豊線の高架化工事の収用の対象となることから、土地については第2四半期累計期間に固定資産売却益64百万円、関連設備等については、当連結会計年度中に受取補償金として440百万円を特別利益に計上する予定であります。

また、受取補償金により取得した資産の取得価額から、対象資産を直接減額する固定資産圧縮損414百万円を特別損失に計上する予定であります。

#### 2. 業績予想の修正について

2021年3月期第2四半期（累計）連結業績予想数値の修正（2020年4月1日～2020年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想（A）	百万円 —	百万円 —	百万円 —	百万円 —	円 銭 —
今回修正予想（B）	7,500	△300	△150	△200	△91.63
増減額（B－A）	—	—	—	—	—
増減率（％）	—	—	—	—	—
（参考）前期第2四半期実績 （2020年3月期第2四半期）	7,852	△120	26	16	7.37

2021年3月期通期連結業績予想数値の修正（2020年4月1日～2021年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	—	—	—	—	—
今回修正予想（B）	15,000	50	350	200	91.63
増減額（B－A）	—	—	—	—	—
増減率（％）	—	—	—	—	—
（参考）前期実績 （2020年3月期）	16,318	129	415	103	47.34

（修正の理由）

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルスの感染拡大が連結業績に与える影響を合理的に算定することはできないと判断したことから、未定とさせていただいておりましたが、その後の国内における緊急事態宣言の解除による経済活動の再開により、当社グループにおきましても通期の事業活動の見通しが、一定水準で合理的に見積もることが可能になったと判断し、今回、2021年3月期の第2四半期及び通期の連結業績予想を公表することと致しました。

3. 配当予想の修正について

	年間配当金（円）		
	第2四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想	—	—	—
今回修正予想	50.00	50.00	100.00
当期実績	—	—	—
前期実績 （2020年3月期）	50.00	50.00	100.00

（修正の理由）

当社は、株主価値向上の一環として、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要政策のひとつと位置付けており、安定した配当を継続的に実施することを基本方針としつつ、業績の推移及び事業展開を総合的に勘案し実施しております。

内部留保につきましては、設備投資・研究開発投資など、経営基盤の強化及び今後の事業展開に備え、有効に活用する方針であります。

また、2021年3月期の配当予想につきましては、新型コロナウイルスの感染拡大が連結業績に与える影響を合理的に算定することはできないと判断したことから、未定とさせていただいておりましたが、今回、連結業績予想の公表に合わせて、配当予想を中間配当50円、期末配当50円の年間配当100円とさせていただきます。

※ 将来に関する記述等についての注意事項

上記の業績予想及び将来の予測等に関する記述は、現時点で入手された情報に基づき判断した予想であり、新型コロナウイルス感染症の終息時期の変動といった潜在的なリスクや不確実性が含まれております。実際の業績は、様々な要因によりこれらの業績予想とは異なることがありますことをご承知おきください。